

令和7年度第1回 印西市地域自立支援協議会議事録

- 1 開催日時 令和7年6月27日（金） 午後2時～午後3時まで
- 2 開催場所 印西市文化ホール 2階 多目的室
- 3 出席者 岡本芳美会長、塚田昌幸委員、堀江馨委員、畑中茂委員、佐野明彦委員、
萱場千賀子委員、川野優委員、近藤幸一郎委員、佐藤直人委員、小手冊也委員、
市川弘委員
- 4 欠席者 橋本美枝委員、山崎博志委員、浅井晶子委員、倉持裕行委員
- 5 事務局 障がい福祉課長 田中
障がい福祉課 常川、岩井、野口、浅井、福澤
補佐：いんば障害者相談センター 佐藤、橋本、大久保
- 6 傍聴者 0名
- 7 議題
 - (1) 令和7年度印西市地域自立支援協議会事業計画について 資料1・資料2
 - (2) 障害者基本計画進捗状況報告 資料3
 - (3) 障害福祉計画・障害児福祉計画進捗状況報告 資料4
 - (4) その他

議事

(事務局)

印西市地域自立支援協議会設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長となることになっております。岡本会長、よろしくお願いいたします。

(議長)

それでは、議長を務めさせていただきます。

議事がスムーズに進むよう皆様方のご協力をお願いいたします。

それでは「議題(1)令和7年度印西市地域自立支援協議会事業計画」を各部会からご説明をお願いします。なお、こちらについては、令和6年度の第2回会議の資料として、すでにご覧いただいておりますので、ご説明のみとなります。

生活・相談支援部会からお願いします。

(生活・相談支援部会長)説明を行う。資料1

(議長)

有難うございました。

それでは、つづきまして、就労部会の説明をお願いいたします。

(就労部会長)説明を行う。資料2

(議長)

有難うございました。

それでは、各部会の計画どおり進めていただきますようお願いいたします。

次に「議題(2)障害者基本計画進捗状況報告」と「議題(3)の障害福祉計画進捗状況報告」は関連がございますので、まとめて事務局から説明をお願いします。

(事務局)説明を行う。資料3・資料4

(議長)

それでは、ただいまの説明に関して、ご質問、ご意見等はございますか。

先に、本日欠席されている委員より、今回の資料についてのご意見をいただいているので、読ませていただきます。

(欠席の委員からの意見)

資料3 基本目標1 施策1 日常生活支援 取組4 意思疎通支援 (4)手話ができる人材の育成について評価1完了となっていますが、手話通訳者が週4日の配置しかないとの事で、職員に研修を受けてもらい手話通訳者がいない時にも対応できるようにしてもらいたいです。

資料3 基本目標2 施策1 周知啓発・福祉教育 取組1 理解の促進・啓発活動の充実 (1)市民に対する障がい福祉への理解促進について。アートフェス(障がい者作品展)の会場が昨年度の会場(印西市福祉センター)は交通の便も悪く足を運ぶ人が少なく寂しい状況でした。以前はイオンホールで開催され、沢山の市民が観に来てくれました。本年度は会場をイオンホールで開催してくれるとありがたいです。

資料3 基本目標2 施策1 周知啓発・福祉教育 取組2 福祉教育の推進 (1)小中学校における特別支援教育の推進について。印西市には特別支援教育の期間だけでなく、将来に渡って活用できるコスモスファイルが作成されています。小学校を卒業し保護者に返却されますが、中学校の教師の中には知らない人もいました。中学校や高校、そして就労後も引き継がれ、障害児者のために生涯に渡って活かされるようなシステムの構築をお願いします。

資料3 基本目標5 施策1 住みやすいまちづくり・災害対策 取組2 ユニバーサルデザインのまちづくり (2)多くの人が利用する施設のバリアフリー化 評価1(完了)となっている。ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、すべての人が利用しやすい都市作りをしていくとの事ですが、お年寄りや大人の障がい者のおむつ替えベッドがありません。市役所にも福祉センターにもない状況です。赤ちゃん用のベッドでは使用できないので困っている方が沢山います。是非、公共施設に大人のおむつ替え交換台の設置をお願いします。

資料4 印西市障害福祉計画 事業評価 【第3章】地域生活支援事業 -任意事業- ③障害児放課後対策事業(印西市立クリオネクラブ) 近年、放課後等デイサービスを利用する障がいのある子どもが増えてきており、印西市でも放課後等デイサービスを運営する事業所がいくつか開設されています。しかしながら事業所の経営上、手の掛かる重度の障がいを持つ子どもは受け入れてもらえない状況が起きています。1対1で対応しないとならない子どもは、事業の運営を逼迫させるためです。そんな中で、印西市立クリオネクラブは、重度の子どもたちの受け皿になっているとのこと。それは印西市の事業の強みでもあると思っています。令和8年度からはクリオネクラブを廃止の方向で検討していくと記載されていますが、除外されている子供たちの行き場所はあるのでしょうか。障がい者の親としてとても心配です。これからも重い障がいを持つ子どもが増えていくと思います。それでもクリオネクラブを廃止の方向というのであれば印西市の事業所への金銭的支援や人的支援の対応をお願いしたいと思います。

(A 委員)

資料4 印西市障害福祉計画 事業評価 【第4章】その他の事業 1 発達に傷害のある人等に対する支援 いんば障害者相談センターと市で行った2024年度のペアレントトレーニングの計画地が5で実績値が2となっているが、正しくは4人が参加されました。今回行ったのは全5回のトレーニングで、それプラス23年度の同窓会(モニタリング)みたいな事を行っていて、そこに参加してくれた1名と24年度の4名を合わせると実績値が5名で計画通りに行う事ができたと思います。

資料3 基本目標5 施策1 住みやすいまちづくり・災害対策 取組3 (1)避難等施設の整備・充実 医療的ケアが必要な方は災害時にポータブル電源や発電機がないと生命に関わってきます。日常生活用具のところで現在印西市では補助がありません。医療的ケア児等コーディネーターが近隣の成田市・佐倉市・八街市に確認をしたところ、補助が出ているとの事でした。近々でいうと白井市自立支援協議会が白井市に日常生活用具で補助を出してもらえるように動きだしています。印西市でも災害、防災だ

けでなく障がい福祉課でも検討していただきたいです。

(J 委員)

資料 4 印西市障害福祉計画 事業評価 【第 1 章】国の基本方針に定める成果目標 2 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 印西市で精神保健福祉手帳を持っている人はどんどん増えています。地域移行支援利用者の 5 人とか 10 人と言うのは多いのでしょうか。少ないのでしょうか。市の担当者にお聞きしたい。わの会(精神障害者の当事者・家族会)に市の職員にも参加していただき事業計画の説明をしてもらいたい。

(A 委員)

精神科病院に長期入院されている方を退院させる計画値 10 名に対し、7 名はけっこう多い値になると思います。

(議 長)

資料 4 印西市障害福祉計画 事業評価 【第 2 章】障害福祉サービス等 保育所等訪問支援の数の見方がわからない。月の数字なのか。子ども発達支援センターだけの数字なのか。

(事務局)

月の実績で、子ども発達支援センターだけでなく他事業所も含みます。

(F 委員)

資料 3 基本目標 1 施策 1 日常生活支援 取組 1 (6)事業者への支援 令和 6 年度実績なしとなっているが使いにくい制度なのか。地域区分が下がってどこの事業所も大変だと思います。介護現場で働く職員、利用者の事を考えたら離職の少ない職場を作っていかなければならないのではないかな。事業所あつての利用者、利用者あつての事業所でお互いにウィンウィンの関係でやっていくには、最低限下がったものを補助してもらったりしていただかないと事業所は逼迫してしまう。そうならないように市にも応援してもらいたい。やっぱり地域区分が下がったことは大きく影響を受けました。

医療的ケアの問題は、どこでケアを受けることができるのか。設備が整っていないと受け入れることもできない。医療的ケアが必要な人たちは命に直結しています。印西市にはそういったところにお金を出してもらいたい。補助を出してもらわないと必要な物も買えないじゃないですか。印西市さんに協力をお願いしたいと思っています。

(E 委員)

よその市では毎年 1、2 カ所の事業所が潰れているというお話がありまして、その原因はやはり人手不足ということですね。さっき離職と言った話がありましたが。報酬改定なんかもあったりしていろいろと難しい問題もあったと思います。事業所が厳しい状況にあるといった話は他の市でも聞いています。それに対し行政は何が出来るかっていうと、ボランティア的にやっているようなサービスを仕事として補助を出すなど手を打っていかないと撤退してしまう。そういった現状はあるのかなと思います。ちょっと知りたいのが印西市の中の相談支援事業所に関わらずいろんな事業所が逼迫しているといったお話がありましたが現状どうなっているのか市として把握しておく必要があると思います。すごく気になります。

(議 長)

相談支援事業所の相談員も不足しているし、私は子どもの所で事業所をやっているので放課後等デイを利用したいが空いてる場所がないといった問題が印西市ではあります。

(F 委員)

クリオネクラブの話もあったと思うんですけど障害の重い子って取ってくれませんよね。逆に放デイを軽い子が利用しているといった現状も私はいかななものかと思っています。どっちも必要かもしれないけど軽度のお子さんの中には塾の代わりに放デイを利用しているのではないかなと思ってしまうので市は現場の状況を把握しておいた方が良いのではないかなと思います。

(E 委員)

障害児の計画相談はどれくらいの方がセルフプランでどれくらいが計画相談を頼んでいるのか。

(事務局)

障害児は4割程度がセルフプランで者はほとんど計画相談がついています。

(議 長)

その他、ご質問はございますか。

特に無いようですので、「議題（4）その他」に移ります。委員の皆さまから何かございますでしょうか。

それでは、特に無いようですので、これで議事を終了し、議長の職を解かさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

(事務局)

会長、有難うございました。

次第2の「その他」でございますが、みなさまから何かございますか。

特にご意見等がないようでしたら次第の2 その他は以上となります。

それでは長時間にわたり、ご審議いただきありがとうございました。

以上をもちまして、「令和7年度第1回印西市地域自立支援協議会」を終了いたします。